

## 陳情書

平成19年5月23日

北アルプス広域連合議会議長殿

「白馬新ごみ処理施設を考える」連絡協議会  
会長 宮田 温巳

住所 〒399-9301北安曇郡白馬村北城 11020

### 〈 陳情の要旨 〉

北アルプス広域連合が計画している新ごみ処理施設建設計画の  
白紙撤回を求める陳情書

### 〈 陳情の理由 〉

北アルプス広域連合が策定し大町・白馬・小谷3市村が共同使用する新ごみ処理施設建設候補地が、住民に十分な説明や情報開示もなく、白馬村飯森地区に決定されました。

議会制民主主義国家のわが国の片隅で、この無謀な決定過程に唾然としながらも、白馬村が観光立村の原資として寄って立つ自然環境や観光産業に致命的なダメージを与え、なによりもこの地に居住する村民の将来にわたる健康や安心・安全保障を無視する北アルプス広域連合の行政手法に疑念をもって反対を表明します。

我々はゴミ処理施設の必要性や新たな対応策については、住民各自が真摯に対策を協議し、多くの専門家を通して研究することは当然の責務と考えています。新たなゴミ処理施設の建設に当たってはゴミ処理広域化も含め、新たな官民産学の協働による基本計画検討委員会を再構築し、今後のゴミ問題の基本理念や基本方針、さらにはゴミゼロ計画にいたるまで全ての課題を分かち合いたいと願っています。

今までの住民説明会の中で、不透明な候補地の選定過程や地質学上の問題など、ずさんな選定が、多くの村民から指摘されています。

行政と住民が一つの輪になって議論を進め、独自のごみ減量化・リサイクルへの具体的な歩みを始めることの方が先ではないでしょうか。民意を無視した新ごみ処理施設建設計画は絶対に容認できません。

よって、北アルプス広域連合議会で北アルプス広域連合が計画している新ごみ処理施設建設計画の白紙撤回を求め、陳情します。

■この陳情は5月29日の本会議で継続審査となっています。